

令和元年度「原子力関連業務従事者研修」を開始します

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」(「人材の育成・交流」)の一環として、平成17年度から『原子力関連業務従事者研修』を毎年実施しています。

令和元年度は、新たに「消防設備士(第3類)」の研修を追加するなど、受講者の方のニーズに合わせ、研修内容の一部を見直しました。

6月19日(水)から研修を開始しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 目的

原子力施設のメンテナンス業務で必要となる技術等を的確に習得することにより、原子力関連業務に従事できる人材を育成するとともに、企業の技術レベルの向上を図る。

2. 対象者

原子力関連業務への参入や技術力向上を希望する、県内に事業所を有する企業

3. 研修内容

(1) 一般研修

放射線取扱等の原子力全般に関する基礎知識や、原子力施設における代表的な設備の保守点検作業等に関する基礎知識・技術等を習得するための研修

(2) 専門研修

原子力関連業務に必要な、実践的な知識および技能を習得するための研修



4. 受講料 無料

5. 申込先・申込方法

以下のお問い合わせ先までご連絡いただくか、当センターのHPにてご確認ください。

(<http://www.werc.or.jp/training/atom/>)



6. 令和元年度研修の主な変更点

新規研修の追加

「消防設備士(第3類)」

消防設備士の資格取得に向けた工事、整備、点検等の必要な知識を習得します。

【お問い合わせ先】

(公財)若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
国内人材育成グループ
金島、秋田 TEL: 0770-24-7274